



平和首長会議ニュース

2025年2月 / 第182号

平和首長会議加盟都市数

166 か国・地域 **8,472** 自治体

加盟都市数 10,000 都市を目指しています！

日本国内加盟自治体数 : 1,740

(2025年2月1日現在)

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！



ウェブサイト:

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/>



フェイスブック:

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>



X(旧ツイッター):

<https://x.com/Mayors4Peace>

「いいね！」をお待ちしています。

<<今号の内容>>

- ◆ 被爆80周年「平和首長会議国内加盟都市会議」ロゴマークをご活用ください！
- ◆ 国連本部で、こどもたちによる“平和なまち”絵画展を開催しました！
- ◆ 平和首長会議 平和教育ウェビナーを開催しました！
- ◆ 平和首長会議が実施する「核兵器禁止条約」早期締結を求める署名活動にご協力ください
- ◆ 2025年8月に第11回平和首長会議総会が長崎市で開催されます
- ◆ 平和首長会議は展示データ提供を行っています！
- ◆ 平和首長会議メンバーシップ納付金にご協力をお願いします
- ◆ 加盟都市の活動紹介
- ◆ 平和首長会議加盟自治体数: 166か国・地域 8,472自治体
- ◆ 平和教育の取組事例を募集しています
- ◆ 平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください
- ◆ 長崎大学核兵器廃絶研究センターから: 2024年版「世界の核弾頭データ」ポスター解説④
- ◆ ヒロシマ発平和関連ニュース(中国新聞ヒロシマ平和メディアセンター提供記事)
- ◆ 広島被爆者7団体が実施する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」について

■被爆80周年「平和首長会議国内加盟都市会議」ロゴマークをご活用ください！

本年1月に東京都武蔵野市で開催した第12回平和首長会議国内加盟都市会議総会において、事務局から「被爆80周年の取組事項」としてご報告したとおり、被爆80周年をイメージした「平和首長会議国内加盟都市会議のロゴマーク」を新たに作成しました。被爆80周年に合わせて、各加盟都市で実施される平和推進事業に是非ご活用ください。

被爆80周年平和首長会議国内加盟都市
ロゴマーク説明書

1. 目的
平和首長会議の取組を広めるとともに、国内加盟都市間の連帯意識を高める。
2. 使用対象
令和8年3月末までに国内加盟都市が主催又は共催して実施する平和推進事業のチラシ、ウェブサイト、SNS等の広報媒体。
3. 使用条件
色・比率を変更しないこと。
4. 使用申請・報告
使用に当たって、事務局への申請は不要です。
使用後は、広報媒体（チラシやウェブ掲載内容など）を事務局へメールで送付し、報告してください。

【問い合わせ先】
平和首長会議運営課
✉ mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp
☎ 082-242-7821



被爆80周年を象徴する「80」の中に、鳩と地球を配したデザイン。これらの円が繋がることで、平和への想いと各加盟都市が相互にリンクし、平和な世界を築いていくことを表現しています。

■国連本部で、こどもたちによる“平和なまち”絵画展を開催しました！

平和首長会議の取組を多くの人に広めるとともに、平和教育の大切さを改めて伝える機会とするため、米・ニューヨークの国連本部内でこどもたちによる“平和なまち”絵画展を開催しました。

こどもたちによる
“平和なまち”絵画展
in 国連本部

開催期間：2025年1月18日～31日

中満国連事務次長

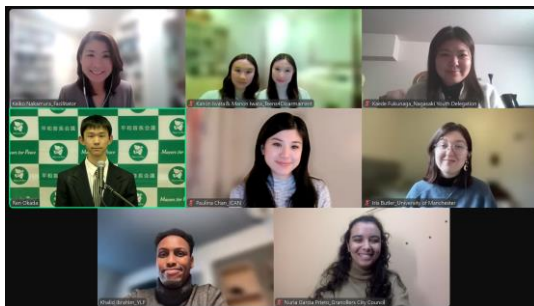
山崎国際連合
日本政府常駐代表

2023年度の入賞作品12点を展示しました！

■平和首長会議 平和教育ウェビナーを開催しました！

2月18日、平和首長会議では、国内外の加盟都市等における青少年の平和活動の活性化を図るため、青少年が実施する平和活動の取組報告及び意見交換の場として、平和教育ウェビナーを開催し、その模様をライブ配信しました。

本年のウェビナーでは、世界各地で平和活動に取り組む熱意ある若者が、自身が行っている平和活動について発表し合うとともに、それぞれが活動を行う上で感じている課題や今後の取組などについて活発な議論が交わされました。



ウェビナーの様子



箕牧日本被団協代表委員のビデオメッセージ

ウェビナーの映像は、平和首長会議公式 YouTube からご覧いただけます。

【URL】 <https://youtube.com/live/dDDISbJozBE>

【ウェビナー概要】

○ 次第

- ・ 開会挨拶(平和首長会議会長(広島市長)松井一實)
- ・ 日本被団協箕牧代表委員のメッセージ
- ・ 趣旨説明
- ・ 青少年による発表
- ・ ディスカッション
- ・ 講評・閉会

○ ファシリテーター:長崎大学核兵器廃絶研究センター准教授 中村桂子

○ 発表者(発表順)

所属等	発表者	居住地
平和首長会議ユース	岡田 蓮	日本
グラノラーズ市	ヌリア・ガルシア・プリエト	スペイン
Teens4Disarmament	カノン・イワタ マノン・イワタ	米国
マンチェスター大学	アイリス・バトラー	英国
ナガサキ・ユース代表团	福永 楓	日本
ICAN	パウリーナ・チャン	カナダ
国連軍縮部が設立した 「ユース非核リーダー基金」の プログラム参加者第一期生	ハリド・イブラヒム	ソマリア

■平和首長会議が実施する「核兵器禁止条約」早期締結を求める署名活動にご協力ください

第12回平和首長会議国内加盟都市会議総会において、事務局から「被爆80周年の取組事項」としてご報告したとおり、被爆80周年を迎える本年、全ての国に「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動を国内加盟都市の皆さんとともに、力を入れて取り組んでいきたいと考えています。ご協力をよろしくお願い致します。

集まった署名は、2026年に開催が予定される第11回NPT再検討会議において、国連に提出します。

【加盟都市における具体的な展開例】

- ホームページでのPR、「オンライン署名」の促進
…各加盟都市のホームページに、平和首長会議の取組の紹介やオンライン署名のリンクを掲載し、署名への協力の呼び掛けを行う。
- 主催行事等における署名活動の実施
…各加盟都市で開催する平和関連行事において、署名コーナーを設置する。
- 庁舎や公共施設等への署名コーナーの設置
…庁舎や公共施設等に常設の署名コーナーを設置し、署名の促進を図る。



本署名活動を紹介するチラシを新たに作成しました。ぜひ、ご活用ください。

<https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2025/file-2502-Flyer-of-Petition.pdf>

■2025年8月に第11回平和首長会議総会が長崎市で開催されます

平和首長会議は、加盟都市が集う総会を原則として4年に1回広島・長崎両市で交互に開催し、重要な事項を議決・承認することとしています。

第11回平和首長会議総会は、以下の内容で開催する予定です。

【開催地】

長崎市

【会議名称】

第11回平和首長会議 被爆80周年記念総会

【日程】

令和7年(2025年)8月7日(木)午後～8月10日(日)午前

※ 8月9日(土)は長崎平和祈念式典へ参列

【会場】

本体会議: 出島メッセ長崎(長崎県長崎市尾上町4-1)

<https://dejima-messe.jp/>

歓迎レセプション: ホテルニュー長崎(長崎県長崎市大黒町14-5)

<https://www.newnaga.com/>

【基調テーマ】

核兵器のない世界を目指して～地球市民として描く平和な未来～

【主な内容】

基調講演・被爆体験証言、次期行動計画の策定、ナガサキアピールの採択ほか、各都市やNPO団体の取組事例の紹介、若者を含めたワークショップ等の会議



第10回平和首長会議総会の様子
(2022年10月 広島市)

【出席者の負担】

- ・出席負担金 1人当たり14,000円
- ・旅費

【参考】

長崎市で同日程で開催された第9回総会の開催実績

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/new/2017/former-9th-gc-jp/>

会議概要や参加登録情報をお知らせするアドバンスプログラムは、来月に発行予定です。
被爆80周年を迎えるに当たり、多くの加盟都市のご出席をお待ちしております。

■平和首長会議は展示データ提供を行っています！

各地で様々な平和関連イベント等が開催される当たり、各加盟都市で活用いただける平和首長会議の展示を紹介させていただきます。加盟都市におかれましては、ぜひこの取組にご協力ください。

こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト受賞作品（作者メッセージの展示用データもダウンロードできます）：

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/art/drawings-data/>

平和首長会議原爆ポスター展：

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/poster/>



■平和首長会議メンバーシップ納付金にご協力をお願いします

平和首長会議では、活動の活発化と連帯意識強化を図るため、メンバーシップ納付金制度を導入し、1自治体当たり年額 2,000 円の負担をお願いしています。

令和 5 年 10 月 27 日付け「第 11 回平和首長会議国内加盟都市会議総会について(報告)」でご報告しましたとおり、同総会において、メンバーシップ納付金の納付率の向上に取り組んでいくことを確認しました。これまで「予算措置がない」など未納の理由を申し出ていただいていた加盟都市におかれましても、今年度の納付及び今後の予算措置(年額 2,000 円)をお願いいたします。

また、加盟自治体の皆様へ令和 6 年 4 月 4 日付けで請求書等を郵送しております。現在も納付金の納付を受け付けておりますので、ご対応のほどよろしくお願いいたします。

なお、自治体判別のため、お振込の際には振込人のお名前の前に「全国地方公共団体コード」をご記入ください。また、「全国地方公共団体コード」の入力が難しい場合はお手数ですが、お振込の日付と振込人のお名前を平和首長会議事務局までメールでお知らせください。

今年度の納付金の負担が困難な場合は、免除を希望する理由を記載の上、必ず平和首長会議運営課までメールでご連絡ください。

日本非核宣言自治体協議会の会員自治体は、平和首長会議メンバーシップ納付金の取扱いに関する要綱第 2 条第 4 項の規定に基づき、納付金が免除となりますので、平和首長会議運営課までお知らせください。皆様のご協力をお願いいたします。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

■加盟都市の活動紹介

●北海道函館市 核兵器廃絶等を求める署名活動の報告

函館市では、昭和59年(1984年)8月6日に行った「核兵器廃絶平和都市宣言」以来、原爆の恐ろしさや悲惨さ、平和の尊さを正しく後世に語り継ぐための取り組みとして、平和大使の派遣や平和教育公開授業、原爆写真パネル展などの平和事業を実施しており、平成21年(2009年)11月には、平和首長会議に加盟し、平和首長会議の主な取り組みの一つである「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動を行ってきたところです。

令和6年(2024年)は、核兵器廃絶平和都市宣言から40周年を迎える節目の年であることから、核兵器廃絶と恒久平和実現への思いを多くの方々と共有するため、市主催により「平和のつどい」を開催したところであり、ご来場いただいた方々に署名のご協力をいただきました。



写真提供: 函館市

●茨城県つくば市 平和体験教室の開催

つくば市では、非核平和都市宣言事業の一環として、毎年市内の小学5・6年生向けに平和体験教室を開催しています。このプログラムは、参加希望の子どもたちが埼玉県東松山市にある埼玉ピースミュージアムを訪れ、施設見学を通じて戦争の悲惨さや平和の大切さについて学ぶものです。

令和6年度は、茨城県民の日(11月13日)に合わせて開催し、約40名の小学生が参加しました。参加した小学生は学芸員の方の説明を熱心に聞き、学んだことや感じたことをメモしていました。

参加した小学生の感想として、「今の私たちにできることは、戦争の恐ろしさを忘れずに、次の世代に伝えることだと思う。」等、戦争の悲惨さを伝え、決して戦争を起こさないという意見が多くみられました。



写真提供: つくば市

<<貴自治体の平和活動の情報をお知らせください>>

平和首長会議事務局では、[行動計画](#)に盛り込まれている平和教育や平和文化等に関する行事等の情報を募集しています。平和首長会議ウェブサイトの「[加盟都市の活動](#)」コーナーでご紹介します。特に、次代の平和活動を担う青少年の育成に関する事業や、「平和文化の振興」に寄与する活動について、ご報告いただけますと幸いです。

是非、ご報告(最大400字程度)を写真とともに、平和首長会議事務局までお寄せください。

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

■平和首長会議加盟自治体数:166か国・地域 8,472自治体

2025年2月1日付で、6自治体が加盟し、加盟自治体数は8,472都市となりました。加盟促進に関する皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

新たに加盟した国・地域と内訳は以下のとおりです。

国・地域名	新規加盟都市名	加盟都市数	備考
カンボジア	バットアンバン(州)	4	
フランス	サン・マルタン・ド・ヴァル ガルグ	179	副会長都市及びリーダー都市であるマラコフ市の呼び掛けにより加盟。
ドイツ	メレ	904	副会長都市及びリーダー都市であるハノーバー市の呼び掛けにより加盟。
イタリア	コッレフェットロ	527	
ポルトガル	モンティジョ	58	理事都市及びリーダー都市であるエヴォラ市の呼び掛けにより加盟。
英国	ノッティンガム	89	副会長都市及びリーダー都市であるマンチェスター市の呼び掛けにより加盟。

平和首長会議では、核兵器のない平和な世界の実現に向けた大きな潮流をつくるため、**10,000都市加盟**を目指し、加盟拡大に取り組んでいます。海外の姉妹・友好自治体で、平和首長会議に未加盟の自治体がある場合は、是非加盟の呼び掛けにご協力をお願いします！



🔗 2月1日付新規加盟自治体一覧(PDF):

https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2025/file-2501-newmembers2502_jp.pdf

🔗 加盟都市数一覧(国・地域別) (PDF):

https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/monthly/file-07_membership_by_country_jp.pdf

■平和教育の取組事例を募集しています

平和首長会議事務局では、加盟都市での取組の活性化につなげていくために、各加盟都市において実施されている平和教育の取組事例を収集し、「平和首長会議ニュース」やウェブサイトで紹介しています。

これまでに寄せいただいた取組事例をウェブサイトに掲載しています。他都市の事例を参考にして、より多くの都市に平和教育の取組を広げていただければ幸いです。

🔗 平和教育の好事例の紹介コーナー(平和首長会議ウェブサイト):

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/edu-example/>

また、事例募集は引き続き行っておりますので、随時情報提供をお願いいたします。頂いた取組事例は随時ウェブサイトでご紹介する予定です。

▼書類提出・問い合わせ先:

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

■平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください

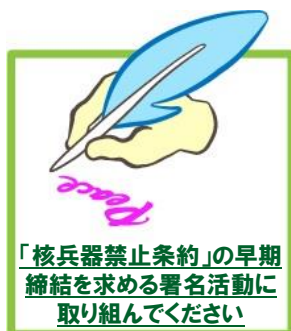
2021年7月にオンラインで開催した第12回平和首長会議理事会において、「[平和首長会議行動計画\(2021年－2025年\)](#)」が策定されました。この行動計画に掲げられた、世界恒久平和の実現に向けた取組の推進にご協力ください。

🔗 「平和首長会議行動計画(2021年－2025年)」(PDF):

https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2021/file-PX_Vision_Action_Plan_jp.pdf

🔗 行動計画に基づく取組(平和首長会議ウェブサイト):

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/>



■長崎大学核兵器廃絶研究センターから:2024年版「世界の核弾頭データ」ポスター解説④

前回に続き、ポスターに関連した「よくある質問」に答えていきたいと思います。

Q 「核兵器を減らす」ってどういうこと？

核兵器はいわば精密機械です。まずは兵器として使用することができないように、核兵器を解体して処分します。核兵器の製造と同様、核兵器の設計情報や材料となる核物質が外部にもれないように、きわめて慎重な作業が求められます。

しかし解体して終わり、ではありません。問題は核物質です。核物質は簡単にはなくなりません。したがって、取り出した物質が二度と核兵器に利用されないよう、原子力発電の燃料に転換したり(高濃縮ウラン)、核のゴミとして地下深くに処分したり(プルトニウム)することが必要です。これは、決してたやすいことではなく、国際的な監視も必要です。しかし残念ながら世界の核物質量は現在でも増え続けているのです。

Q 一発の核兵器を作るのにかかる費用は？

一発を作るための費用を計算することは容易ではありません。その国がすでに多くの核兵器を保有しているのか、それとも開発をゼロから始めるのかでかかる費用は大きく異なるからです。その国がすでに持っている技術力にも左右されるでしょう。また、核弾頭そのものにも、さまざまな種類や性能のものがあり、一括りにすることは困難です。

参考までに、米国の原爆開発計画「マンハッタン計画」では、1942年から45年までの間に、当時のレートでおよそ20億ドル(1ドル150円で3000億円。以下同じ)にも上る巨額が投入されました。現在の貨幣価値に換算すると300億ドル(約4兆5000億円)を優に超える額になります。

Q 「使わせない」ために何をすればいい？

核兵器を使用させないためには、各国間の対話を促し、二国間・多国間の軍備管理・軍縮体制の立て直しを図り、核軍拡競争がこれ以上進んでいくのを止めていかなければなりません。

2018年2月の新START履行期限を境に、「現役核弾頭」が増加傾向に転じていることは、新STARTの後継となる新たな軍備管理・軍縮の枠組み作りを急がなければならないことを示しています。また、今後の米ロ交渉においては、核弾頭や運搬手段の削減だけでなく、新型核兵器の開発など「質的」な軍縮についても議論に含められるべきです。

こうした目の前の危険を回避する策を講じると同時に、私たちが忘れてはならないのは、「核兵器を二度と使わせないための唯一の保証は、核兵器廃絶である」という点でしょう。核兵器が存在する限り、事故の可能性を含め、使われる危険性は残ります。そして一旦核兵器が使われてしまったら、それは全人類の滅亡に繋がる核戦争へと拡大しうるので。(次号に続く)



2024 年版「世界の核弾頭データ」ポスター
提供: 長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)

■ヒロシマ発平和関連ニュース(連載第124回)

[中国新聞ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

昨年ノーベル平和賞を受賞した日本被団協が2月1日、東京都内でノルウェー・オスロであった授賞式の報告会を開きました。代表委員の田中熙巳さんが自らの受賞演説を振り返りながら、「感動で止まるのではなく、自分たちがやらなくてはならないと受け取ってほしい」と核兵器廃絶への行動を呼び掛けました。

3月3日から5日間、ニューヨークの国連本部で第3回の核兵器禁止条約締約国会議が開かれます。日本政府は国内の各方面から「オブザーバー参加」を求められてきましたが、不参加を決めました。政府と市民の間の溝の深さは依然として厳しいものがあります。でも、諦めてはいけません。私たちは、「感動に止まるのではなく」、政府への働きかけを今後も引き続き「やらなくてはならない」のだという認識を新たにしたいと思います。

関連記事は次のアドレスで読むことができます。

「感動で止まらないで」東京 被団協が平和賞報告会

<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=148962>

[無言の証人] 女学生のもんぺ

<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=148543>

[ヒロシマドキュメント 被爆80年] 核否定 原点の体験記 故森滝市郎さん 生々しい被爆の記憶1日ごとに刻む「さいやく記」原本見つかる

<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=148217>

[ヒロシマの空白 街並み再現] 移ろう風景 市民の目線で カメラマンの記録 遺族が原爆資料館に寄贈

<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=148331>

[ヒロシマドキュメント 1945年] 12月 母らの供養に惨禍記録

<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=148199>

■広島被爆者7団体が実施する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」について

核兵器禁止条約は2021年1月22日に発効し、現在70か国が批准しています。日本政府の署名・批准は、平和首長会議が目指す「核保有国を始め全ての国がこの条約に参加」するための道づくりとなるものです。

広島被爆者7団体が推進する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力ください。

🔗 「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」署名用紙

<https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2021/file-syomei.pdf>

このメールマガジンに関するご意見、お問合せ等は下記までご連絡ください

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5 (公財)広島平和文化センター 平和首長会議運営課

TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

平和首長会議メールマガジンの最新号やバックナンバーは、次のアドレスからご覧いただけます。

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/new/newsflash>

【平和首長会議公式SNSアカウント】

〈X(旧ツイッター)〉  @Mayors4Peace
<https://x.com/Mayors4Peace>



〈フェイスブック〉  @mayorsforpeace
<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>



フォロー、拡散、「いいね」、コメントをお願いします！